

2023年度 第1回 POC 技術委員会議事録

開催日時：2023年4月15日（土）13時～14時20分

開催形式：東北大学医学部 星陵会館 2F 大会議室 B および Zoom ミーティング

出席者：

現地参加：藤巻担当理事、奥田委員長、坂本副委員長、後藤副委員長兼事務局、竹澤事務局、櫛引幹事、三好幹事、樋渡幹事、薬師寺幹事、岡委員、古賀委員、〆谷顧問

Web参加：乗船幹事、久保田委員、太田委員、服部委員、木下（敬）委員、中村委員、福岡委員、木下（陽）委員、木下（真）委員、江原委員、黒沢委員、竹田委員、中井委員、マリジョイ委員、勝澤委員、奥村委員、山中委員、古田委員、中野委員、植田委員、宮澤委員、後藤委員、桑アドバイザー、菊池アドバイザー、相原様（青山委員代理）

欠席者：繁委員、青山委員、加藤委員、滝野日臨技代表

記録：薬師寺

【配布資料】

- ・資料1. 日本医療検査科学会学術委員会内規
- ・資料2. 2022年度第3回 POC 技術委員会 運営委員会議事録
- ・資料3. 過去のセミナー一覧
- ・資料4. 【MTJ】POC 寄稿連載のご相談

【内容】（アクションアイテムは赤字）

1. 藤巻担当理事・奥田委員長よりご挨拶

2. 新体制について（資料1、資料2にて確認）

- ・副委員長：坂本委員、後藤委員（事務局兼務）
- ・事務局：後藤委員、竹澤委員
- ・事務局補佐：岡委員
- ・幹事：坂本委員の副委員長就任に伴い、1名空席となるため、後日自薦・他薦を募り、事務局にて取りまとめる。
- ・アドバイザー：菊池副委員長が委員退任となりアドバイザーとして新任、桑アドバイザーは留任
- ・オブザーバー：山田オブザーバーの退任に伴い空席
- ・ガイドライン編集作業部会委員：奥田委員長、後藤副委員長兼事務局、三好幹事、木下（真）委員、菊池アドバイザー、岡事務局補佐、委員会外部委員として小林様、小口様（学会入会手続き済）

3. 2023年度 POC 技術委員会活動計画（参考：資料3）

(1) POC 技術委員会

第1回 POC 技術委員会 : 2023年4月15日（土）13:00～14:20

第2回 POC 技術委員会 : 2023年10月8日（日）9:00～10:20

(2) POC 技術セミナー

1) 第 86 回、第 87 回 POC セミナー

Web (7 月～8 月) 認定試験対策基礎講座(1)

Web (7 月～8 月) 認定試験対策基礎講座(2) : GL 説明も含めて

2 年間同じ内容であったことから、今回新たに作成する。

担当：竹澤事務局、三好幹事、木下（真）委員、樋渡幹事、薬師寺幹事

認定試験テキスト・POCT ガイドラインの中から上記担当者がスライド作成担当者を割り振り、各スライド作成担当に依頼する。

6 月くらいまでに作成予定。

2 単位付与予定。

2) 第 88 回 POC セミナー

日本医療検査科学会 第 55 回大会（横浜）

開催日時：2023 年 10 月 6 日（金）13:00～17:00

テーマ：POCT 関連システムの今～POCT 管理システムの最新状況～
座学および実習

担当：主担当：中村委員、幹事：三好幹事、服部委員、繁委員、竹澤事務局

メーカー委員未定⇒趣意書確定次第企業委員を募集。現時点でテルモが協力可能。

協力可能なメーカーは事務局に連絡する。

2023 年の学会本体の運営方法については、現時点で未確定。

3) 第 89 回 POC セミナー

第 70 回 日本臨床検査医学会（長崎）予定

開催日時：2023 年 11 月 16 日（木）～19 日（日）のいずれか

テーマ：未定

担当：未定

学会事務局、または柳原先生に直接セミナー開催依頼を早急に行う（奥田委員長）。

(3) POC コーディネーター更新セミナー

第 14 回 POC コーディネーター更新セミナー

日本医療検査科学会 第 55 回大会（横浜）

開催日時：2023 年 10 月 7 日（土）13:00～15:00

担当：前回実施時の担当の奥田委員長、坂本副委員長、他

ワークショップ形式で実施予定。

各テーブルの参加者は 6 名程度。

各テーブルに技師委員 1 名、企業委員 1 名がファシリテーター、サポーターとしてつく。

5 月末までにテーマを確定すると同時に今回の担当を早急に確定する。

(4) 認定 POC コーディネーター試験

開催日時：2023年10月8日（日）15:00～17:00

内容は昨年と同様の出題形式とする。

過去問が少なくなっていることから、問題作成を各委員に依頼予定。

4. POCT ガイドライン第5版 進捗確認

2023年4月3日入稿済み。GW明けに初校入手予定。

今回は章立てを変更（23章⇒17章へ）。

新章として「在宅医療」を追加。

発刊は次回学会時を予定。

5. 「医療と検査機器・試薬」投稿原稿について

後藤副委員長兼事務局、及びメ谷顧問より、従来は実施してきた POC セミナーの内容について「医療と検査機器・試薬」誌に投稿してきたが、「医療と検査機器・試薬」誌の編集担当者のレスポンスが悪いことから、今後どのような方向で進めていくべきか、検討が必要になった旨、経緯についての説明が為された。

セミナーの内容を活字として残す意義は高い。

セミナーで使用したスライドや資料を学会の HP に掲載するという案もある。

前回のセミナー分については、「医療と検査機器・試薬」誌の方から正式な依頼書が出ていないことから原稿を入手できていない状況。

原稿依頼方法を従来の「医療と検査機器・試薬」誌からではなく、奥田委員長と藤巻担当理事の連名で行い、原稿を集めた後、「医療と検査機器・試薬」誌に持ち込むという方法もある。

医療検査科学会にて開催したセミナーについては、医療検査科学会誌に掲載可能か編集委員会にて協議してもらう必要があるが、他の技術委員会では同様のケースがないので、要確認。

他の学会等で実施したセミナーについてどのようにすべきか。医療検査科学会誌に掲載する場合は、他の学会から事前に合意を得ていく必要がある。

⇒以上のことが委員会で協議されたが、委員会後に以下の通り決定した。

従来通り、「医療と検査機器・試薬」誌に投稿するが、原稿依頼方法を「医療と検査機器・試薬」誌からではなく、奥田委員長と藤巻担当理事の連名で行い、原稿は「医療と検査機器・試薬」誌に入稿する流れとする（メ谷先生確認済み）。

6. 株式会社じほう「MTJ」連載依頼について共有（資料4）

「POCT 最前線 2023」というテーマで全12回として連載予定。

執筆については、後日個別に奥田委員長が分担を決め、依頼予定。

初回は8月頃から開始予定。

執筆内容は、現在ガイドラインの改訂中であることから、ガイドラインを深掘りするようなものでも良いのではないかと。

その他の意見については、事務局の方に連絡すること。

詳細は事務局より別途案内する。

7. その他

- 第 55 回日本医療検査科学会 私立医科大学検査技師会共催シンポジウム (案)

例年、日本医療検査科学会と私立医科大学検査技師会が共催でシンポジウムを行っているが本年度は POCT をテーマに取り上げたいと私立医科大学検査技師会から申し入れがあった。内容は以下の通り。

テーマ：POCT の精度管理、機器管理を探る～精度保証できていますか?～

開催日時：2023 年 10 月 8 日（日）13:00～15:00

上記シンポジウムについて、総論 2 単位を付与することとした。

共催が学会と私立医科大学検査技師会の共催なのか、POC 技術委員会との共催なのか確認をする。

(詳細は奥田委員長が確認)

- 新委員からのご挨拶

シスメックス 勝澤委員、デンカ 中野委員、前橋赤十字病院 黒澤委員、オーソ 岡事務局補佐

- 菊池新アドバイザーよりご挨拶

- 坂本新副委員長、後藤副委員長兼事務局よりご挨拶

以上